

寒い冬休みに親子で読書をしてみませんか？



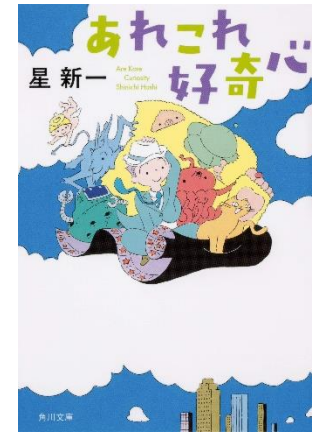
西の魔女が死んだ

梨木 香歩 / 作
 中学に進学してから学校に足の向かない少女まいは『西の魔女』ことママのママ、おばあちゃんと過ごすことに。まいは魔女の手ほどきを受けるのだが、魔女修行の肝心かなめは、何でも自分で決める、ということ。



バッテリー

あさの あつこ / 著
 天才ゆえの孤独を抱えた中学生ピッチャー。そんな彼は、病弱の弟ばかりかまう家族との葛藤や、一緒にバッテリーを組む同級生との友情を通して、少しずつ成長していく物語。



あれこれ好奇心

星 新一 / 作
 想像力が止まらない！1001編の作品を書いた後で休筆宣言をし、その後にかかれた作品。休日モードでいっそう自由な“ホシ式”発想を、存分に味わえるエッセイ集。短いお話ばかりなのでスラスラ読める！



山のいのち

立松 和平 / 作
 自分の殻にこもってしまった静一と痴呆症の出てきた祖父。両親の海外出張の間、父の故郷に預けられることになった静一。はかなさと、せつなさと、美しさ…これが“いのち”です。



今昔ものがたり

杉浦 明平 / 著
 大どろぼうの話、いもがゆの話、大きな鼻の和尚さんの話、命知らずの武士の話、きつねや化け物との知恵くらべ…。「今は昔」と語りつがれ、平安時代の人びとの生活と心を引ききと伝えるふしぎで面白い話。



子ども「学問のすすめ」

齋藤 孝 / 作
 「どうして勉強するんだろう？」「まわりの人や、お金とのつきあい方ってどうしたら？」「日本で生きるってどういうこと？」など生きるための「背骨」を身につける。勉強、人生、人間関係、すべてが学べる本。



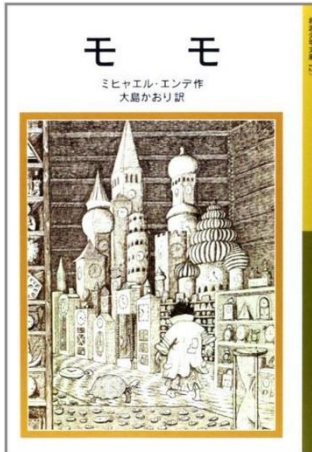
おきなわ 島の声

丸木 俊 / 文
 丸木 位里 / 文
 美しい島、青い海、色とりどりの花、三線と歌が響く島。その島が戦争で色を失った。戦争への怒りと、鎮魂と平和への願いをこめておくる絵本です。



歯みがきついでに億万長者

ジョアンナ・コール / 作
 つばい いくみ / 訳
 手づくりの歯みがきを売りだしたアイデアあふれる少年が億万長者に！経済のしくみもわかるユーモラスなサクセス・ストーリー。アメリカで20年以上読まれている本です。



モモ

ミヒヤエル・エンデ / 作
 大島 かおり / 訳
 時間に追われ、落ち着きを失って、人間本来の生き方を忘れてしまったげんたい。現代の人々。人間たちから時間を奪っているのは、実は時間どろぼうの一味のしわざなのだ…。